

|      |     |                        |                |  |
|------|-----|------------------------|----------------|--|
| 番号   | 50  | 亀石碑                    |                |  |
| 所在地  |     | 伊万里市松浦町桃川 5 8 9 1 諏訪神社 |                |  |
| 災害別  |     | 明治 2 7 年（ 1 8 9 4 ） 旱害 |                |  |
| 目的別  | 伝 承 | 建立年                    | 明治 2 7 年 1 1 月 |  |
| 特記事項 |     |                        |                |  |



松浦町桃川にある諏訪神社の境内に「亀石」と呼ばれる奇岩が祀られており、その横の石碑に由来が記されている。手前の石碑は、摩耗して判読困難になっていた碑文を復元するために昭和44年に建てられたもので、もともとの碑文はその後ろにある石に刻まれていた。なお、実際にどのように雨乞いの行事が行われていたか伝わっていない。

「明治二十七年此の歳大旱魃あり村民大いに之を憂ひ連日祈る遂に験あり神官楠氏一夜



夢む神託に曰く八龍瀬に奇岩あり祀りて以て雨を祈るべしと村民続々相集ひて八龍瀬に至れば果して一奇岩を得たりその質堅にして滑らか瑩々として沢あり村民大いに喜び之を諏訪社の境内に建て亀石と号す蓋しその形亀に似たるを以て名つけし所以なり因りて茲に之が由来を記す  
(右面) 明治二十七年十一月吉日  
奉納 頭取 世話人氏名(略)

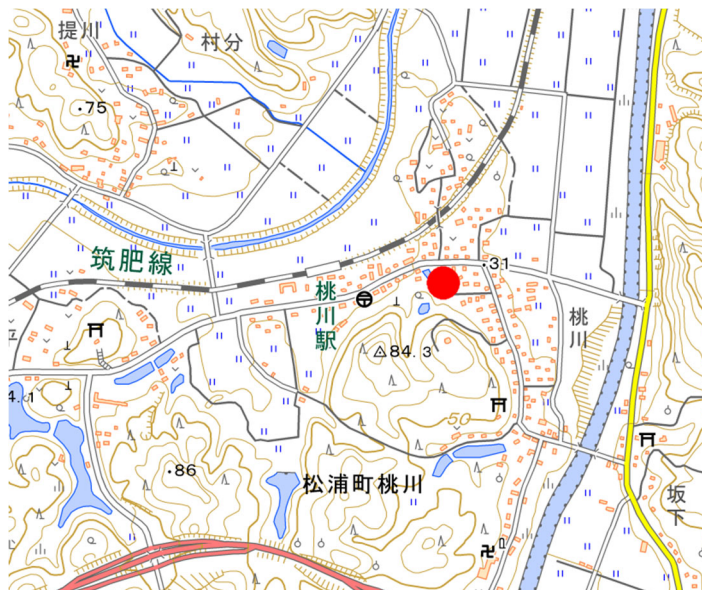


復刻された碑文を記した碑

（裏面）亀石の碑文七十余年の風霜に文字の剥落甚たし氏子松尾源七氏之か消滅を憂いて書写せるを本にして復元し新たに刻して永く遺さんとす 昭和四十四年十一月吉日 森田 勲誌す 建設委員長 委員氏名（略）」



かつて碑文が刻まれていた碑



国土地理院電子国土 Web

